

- ・茨城県北地域おこし協力隊員を新たに2名委嘱！
- ・県の協力隊としては初となる外国人を採用！

- 茨城県では、県北地域において、首都圏等を中心とした地域外からの新しい視点で、県北地域の地域資源の活用や地域課題の解決につながるビジネス等を起こし、その成果を地域に広く波及させることができる人材を茨城県北地域おこし協力隊【起業・複業型】(KENPOKU PROJECT E)として誘致し、地域経済の発展や雇用の創出に寄与することを目指しています。
- この度、令和6年10月1日付けで、新たに本県初となる外国人1名を含む2名を委嘱し、その委嘱式を令和6年10月1日に実施します。是非ご取材くださいますようお願いいたします。
- 今回の委嘱により、隊員の現員数は26名となります。隊員には、斬新な視点と熱意と行動力で、県北地域に大きな刺激を与えることを期待しています。

今回新たに委嘱する隊員の概要

氏名	活動拠点	抱負（本人コメント）
	従前の居住地 活動内容	
 クリストファー ジェームズ ウット	北茨城市	まだまだ知られていないたくさんの魅力が眠っているこの北茨城で、更にインバウンド観光客を増やしグローバルな地域活性化を目指します！ バックパッカーやインバウンド旅行者がもっと滞在しやすい環境を作り、様々な旅行者のニーズに応え、宿泊施設をリゾートのように充実させていきます。 他の宿泊地では経験できないような、日本の生活や文化、北茨城の海や山、自然の魅力を同時に体験していただき、地域を観光することで北茨城の魅力を世界中に発信してもらい、北茨城をはじめとした茨城県北エリアの魅力を広め、地域を活性化させたいです。
	東京都（住み出し出身） 国内外旅行者向け宿泊施設を核とした県北地域へのインバウンド誘客	
 後藤 はるか	常陸大宮市	県北地域には魅力的で品質が高い特産品が多く、この魅力をさらに伝えたいという想いを抱いています。 デザイナーとしての経験を活かし、パッケージや商品デザインを制作することで、「県北地域のものだと買いたくなる！」と思われるような商品開発、リブランディングの取り組みを目指します。 地域に居住しているデザイナーだからこそできる強みを活かし、デザインを通じて、県北地域のブランド向上に寄与できるよう取り組んでまいります。
	東京都 既存特産品等の売り上げ拡大に向けたデザイン・リブランディング	

委嘱期間 令和6年10月1日 ～ 令和7年3月31日（最長3年まで延長可能）

委嘱式 日時 令和6年10月1日（火） 午前10時30分から

場所 茨城県庁10階 政策企画部会議室

出席者 ウッド氏、後藤氏、県政策企画部県北振興局長

（参考）全隊員の活動拠点（今回の委嘱者を含む）

活動拠点	日立市	常陸太田市	高萩市	常陸大宮市	北茨城市	大子町	計
人数	15	5	1	2	1	2	26

■ 隊員の追加募集について

募集人数 若干名、 募集開始時期 令和6年10月中旬

募集の詳細はホームページにて近日公開

【本件に関するお問い合わせ先】

茨城県政策企画部県北振興局 振興G 029-301-2715

担当：東理（内線2723）、日向寺、古谷、内田